

X. 救命処置（BLS・ALS）推進チーム

救命処置（BLS・ALS）推進チームは、兵庫医科大学病院全職員が院内急変時に対応できるようになることを目的とし、一次救命処置（BLS: Basic Life Support）および二次救命処置（ALS: Advanced Life Support）の普及活動、指導を行っている。

【活動内容】

- ① 全体会議：2025年度は1回（2026年3月）開催した。
- ② スタッフマニュアル（「一次救命処置のアルゴリズム」の部分）の編集および改定
- ③ 全職員へのBLS研修の実施
2025年度は、e-learningによる事前学習と各部署での実技研修を組み合わせた教育体制を構築した。各部署が「BLS実施計画書」を事前に策定・提出する仕組みとし、2026年3月時点の中間集計ではe-learning受講率87.7%（2,198名）、実技確認82.0%（2056名）であった。また、2025年度より院内委託業者・院内店舗スタッフを対象とした専用BLS動画（約7分）の視聴を新たに開始した。
- ④ 職員へのBLS・ALS普及（コースの開催、運営）
当チームではBLS+ALSを学ぶための「ICLS（Immediate Cardiac Life Support）コース」（日本救急医学会認定コース）を採用している。2025年度はメディカルスタッフコースを4回、指導者養成ワークショップを1回開催した。
- ⑤ BLS・ALSコース指導要員の育成
2025年度はICLS認定インストラクター資格取得者を約6名輩出した。
- ⑥ JMECC内科救急・ICLS講習会（日本内科学会策定）の実施
- ⑦ 兵庫医科大学大学事務部主催の医学生向けBLSコース開催へのアドバイス
（新入生向け・4年生プレクリニカル実習）（学生教育と臨床現場との一貫性を持たせるため）
- ⑧ 近隣医師会、病院で開催される救命処置普及活動等への参加、地域医療施設との連携強化

X-1 2025年度BLSコース開催実績

2025年度は職員全員受講の計画を立て、BLS動画視聴は87.7%、BLS実技は82.0%であった（3/12時点）

X-2 2025年度ICLS（メディカルスタッフコース）開催実績

- 6月14日（土） 18名受講 [歯科医師2名、研修医3名、看護師11名、臨床教育統括センター2名]
- 9月13日（土） 18名受講 [研修医3名、看護師15名]
- 12月13日（土） 18名受講 [医師1名、研修医4名、看護師7名]
- 2月14日（土） 18名受講 [研修医4名、看護師14名]

X-3 2025年度ICLS指導者養成ワークショップ開催実績

11月8日（土） 13名受講 [医師1名、研修医2名、看護師8名、臨床教育統括センター2名] ファシリテーター5名

X-4 2025年度 ICLS認定インストラクター資格取得者

約6名（2025年度内新規取得者）